

平成28年度

と か ち 高 等 教 育 推 進
ま ち づ く り 会 議

* 総 会 議 案 *

◇日時：平成28年5月26日（水）15：15

◇場所：帯広市役所10F 第5A会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 議 事

報告第1号 平成27年度事業報告

報告第2号 平成27年度決算及び監査報告

議案第1号 平成28年度事業計画

議案第2号 平成28年度予算

議案第3号 役員の選出

3 そ の 他

4 閉 会

平成27年度事業報告

1 地域発展に必要な高等教育機関の整備・充実に向けた取り組み

- ・地域特性・優位性を活かした、地域発展に必要な高等教育機関の整備・充実に向けた取り組みを推進するため、情報収集、調査・研究等を行いました。
- ・帯広畜産大学と帯広市の包括連携協定などにより、人材育成や国内外大学・企業等との連携などに取り組みました。

2 帯広畜産大学の整備拡充促進

- ・教育・研究機能の一層の充実など、帯広畜産大学の整備拡充に向けて、関係団体とともに、国などに働きかけを行いました。
- ・国立大学法人に係る国の動向などに関する資料や情報収集を行いました。また、他地域における地元国立大学法人の整備拡充に係る支援活動事例や産学官連携などの先進地視察を行いました。

3 専門部会の設置

- ・組織の機動性を高め、さらに活発な議論を行なうため、専門部会を設置しました。

(名称：企画・事業部会)

(構成：帯広市3、町村会1、振興局1、財団1、北農研1、畜大2、
商工会議所2、商工会連合会1、青年会議所1、農協連1、
JA北海道中央会1)

平成27年度決算

《収入》

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
負 担 金	1,315,000	1,315,000	0	帯広市 1,180,000 円 帯広商工会議所 45,000 円 十勝町村会 90,000 円
引 継 金	510,000	510,508	508	帯広畜産大学整備拡充促進期成会 36,615 円 十勝高等教育まちづくり会議 473,893 円
雑 入	1,000	145	△855	預金利子 145 円
合 計	1,826,000	1,825,653	△347	

《支出》

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	増△減	摘 要
事 務 費	120,000	101,331	△18,669	郵送料、消耗品等に要した 経費
会 議 費	10,000	0	△10,000	総会等の会議に関する経費
事 業 費	1,696,000	641,303	△1,054,697	調査・研究、情報収集、謝礼、 書籍購入等に要した経費
合 計	1,826,000	742,634	△1,083,366	

収入決算総額 1,825,653 円

支出決算総額 742,634 円

差引総額 1,083,019 円

平成27年度監査報告


とち高高等教育推進まちづくり会議規約第5条第5項の規定に基づき、平成27年度の会計事務に関する関係書類を監査したので、その結果を報告します。


平成28年5月11日

とち高高等教育推進まちづくり会議

会長 米沢 則寿 様

監 事

竹田悦郎 

小本英明 

記

1. 監査の結果 適正に処理されていることを認めます。

平成28年度事業計画

1 地域発展に必要な高等教育機関の整備・充実に向けた取り組み

- ・地域特性・優位性を活かした、地域発展に必要な高等教育機関の整備・充実に向けた取り組みを推進するため、情報収集、調査・研究等を行います。
- ・帯広畜産大学と帯広市の包括連携協定などにより、人材育成や国内外大学・企業等との連携などに取り組みます。

2 帯広畜産大学の整備拡充促進

- ・教育・研究機能の一層の充実など、帯広畜産大学の整備拡充に向けて、関係団体とともに、国などに働きかけを行います。
- ・国立大学法人に係る国の動向などに関する資料や情報収集を行います。また、他地域における地元国立大学法人の整備拡充に係る支援活動事例や産学官連携などの先進地視察を行います。

3 専門部会の開催

- ・組織の機動性を高め、さらに活発な議論を行なうため、専門部会（企画・事業部会）を開催します。

議案第2号

平成28年度予算

《収入》

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増△減	摘 要
負 担 金	585	1,315	△730	帯広市 450,000円 帯広商工会議所 45,000円 十勝町村会 90,000円
繰 越 金	1,083	510	573	前年度繰越金 ※前年度予算の欄は、 旧組織からの引継金
雑 入	1	1	0	預金利子
合 計	1,669	1,826	△157	

《支出》

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増△減	摘 要
事 務 費	120	120	0	郵送料、消耗品等に要する 経費
会 議 費	10	10	0	総会等の会議に要する経費
事 業 費	1,539	1,696	△157	調査・研究、情報収集、謝礼、 書籍購入等に要する経費
合 計	1,669	1,826	△157	

収入・支出予算総額 1,669千円

役員の選出

とちぎ高等教育推進まちづくり会議規約第5条第2項の規定に基づき、次のとおり、本会の役員を選出することとする。

選出すべき役員 副会長1名、監事1名

(参考) とちぎ高等教育推進まちづくり会議 役員名簿

職名	団体名	職名等	氏名	摘要
会長	帯広市	市長	米沢 則寿	1名
副会長	帯広商工会議所	会頭	高橋 勝坦	若干名
	(帯広畜産大学	学長	長澤 秀行)	
	十勝地区農業協同組合長会	会長	有塚 利宣	
	十勝町村会	会長	高橋 正夫	
監事	十勝管内商工会連合会	会長	竹田 悦郎	2名
	(北海道中小企業家同友会とちぎ支部	支部長	山本 英明)	

(上記役員は平成27年度第1回総会において就任)

とちぎ高等教育推進まちづくり会議 構成員名簿

(平成28年5月26日現在)

団 体 名	職名等	氏 名	備考
帯広市	市 長	米 沢 則 寿	
帯広市議会	議 長	小 森 唯 永	
帯広市校長会	会 長	笹 木 卓 三	
帯広商工会議所	会 頭	高 橋 勝 坦	
とちぎ財団	理 事 長		
帯広青年会議所	理 事 長	石 塚 龍 一	
帯広畜産大学	学 長	奥 田 潔	
十勝管内商工会連合会	会 長	竹 田 悦 郎	
十勝教育局	局 長	竹 林 亨	
十勝小中校長会	会 長	石 川 満	
十勝総合振興局	局 長	梶 田 敏 博	
十勝地区農業協同組合長会	会 長	有 塚 利 宣	
十勝町村会	会 長	高 橋 正 夫	
十勝町村議会議長会	会 長	吉 田 敏 男	
十勝農業協同組合連合会	代表理事会長	山 本 勝 博	
農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	大規模畑作 研究領域長	平 藤 雅 之	
北海道高等学校長協会十勝支部	支部長	島 芳 一	
北海道高等学校PTA連合会十勝支部	支部長	鈴 木 孝 寿	
北海道中小企業家同友会とちぎ支部	支部長	松 本 健 春	
北海道中小企業団体中央会十勝支部	支部長	臼 井 呉 行	
北海道農業協同組合中央会帯広支所	支所長	植 田 尚 典	

(順不同 敬称略)

とちぎ高等教育推進まちづくり会議 専門部会構成員名簿

(平成28年5月26日現在)

団 体 名	職名等	氏 名	備考
帯広市	課長	前川 光正	工業労政課
	課長	青木 弘行	農政課
	主幹	松本 俊光	産業連携室
帯広商工会議所	事務局長	鈴木 義尚	
	産業振興部長	武田 光史	
帯広青年会議所	専務理事	伊藤 好男	
帯広畜産大学	地域連携推進センター長	小田 有二	
	参事役	中野 昌明	
十勝管内商工会連合会	事務局長	星 圭司	
とちぎ財団	事業部長	葛西 大介	
十勝総合振興局	地域政策課長	山田 恭一	
十勝町村会	事務局長	伊藤 俊昭	
十勝農業協同組合連合会	総務部長	三津原 勝	
農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	農業技術コミュニケーター	田引 正	
北海道農業協同組合中央会帯広支所	調査役	平野 茂貴	

(順不同 敬称略)

とちぎ高等教育推進まちづくり会議 規約

(名 称)

第1条 本会は、とちぎ高等教育推進まちづくり会議と称する。

(目 的)

第2条 本会は、帯広畜産大学をはじめとする高等教育機関を中心に、地域の特性や優位性を活かし、十勝の発展に必要な人材育成や高等教育機関の整備・充実を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 本会の目的を達成するための推進方策等に関する調査・研究、検討、推進
- (2) 本会の目的を達成するために必要な情報・資料等の収集
- (3) 本会の目的を達成するために必要な広報・啓発活動
- (4) 帯広畜産大学の整備拡充をはじめ、地域の高等教育機関などの整備、充実に向けた関係官公庁等に対する陳情、請願、要望活動
- (5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

(組 織)

第4条 本会は、行政機関、経済団体、教育・研究関係機関、農業関係機関等、本会の趣旨に賛同するものをもって組織する。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1 名
 - (2) 副会長 若干名
 - (3) 監 事 2 名
- 2 役員は、総会において選出し、任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。
- 3 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 5 監事は、本会の会務を監査する。

(総 会)

第6条 総会は、必要に応じ会長が召集し、総会の議長は会長があたるものとする。

- 2 総会は、次に掲げる事項を審議、決定する。
- (1) 規約の制定及び改廃に関する事
 - (2) 事業計画及び事業報告に関する事
 - (3) 予算及び決算に関する事
 - (4) その他会長が必要と認める事項

(専 決)

第7条 総会で決定すべき事項について特に緊急を要するため総会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認めるときは、会長は、総会に諮ることなく事務を行うことができる。

- 2 前項の規定により事務を行った場合は、会長は、次の総会において報告し、その承認を求めなければならない。

(専門部会)

第8条 本会の目的達成に必要な協議及び活動を行うため、専門部会を置くことができる。

- 2 専門部会の組織、運営その他必要な事項は、総会で決定する。

(事務局)

第9条 本会の事務局は、帯広市政策推進部政策室に置き、必要な職員は会長が委嘱する。

(会 計)

第10条 本会の経費は、負担金その他の収入をもって、これにあてる。

- 2 会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日とする。

(会長委任)

第11条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が定める。

附 則

(施行期日等)

- 1 この規約は、平成27年7月27日から施行する。